



学校だより

# 上小川

～R6目標;みんな繋がり、解決する力を育てる～



上小川小HP

大子町立上小川小学校

久慈郡大子町頃藤5017-2  
TEL 74-0029、FAX 74-3655  
文責 校長

<https://www.daigo.ed.jp/page/dir000003.html>

## やまびこ祭～おむすびを頼張ってみんなつながる～

11月1日(金)秋晴れの中、保護者の皆様、地域の皆様の協力を得て、やまびこ祭を実施しました。今年は、「みんなつながる」を目指し、3つの活動をしました。

一つ目は、昨年度コミュニティスクール(CS)中心に企画・運営していただいた親子ふれあい活動を更に充実した活動へと工夫・改善し、ポッチャとモルック、茶道体験を行いました。二つ目は、読書の楽しさを味わう読み聞かせ、三つ目は、やまびこ田で育てたお米を釜で炊いて食べるおむすび 実食会でした。

初めて挑戦するモルックやポッチャでここにいるメンバーと楽しむこと、茶道体験でお茶を点てることに挑戦し、おうちの方に飲んでいただいたこと、読み聞かせで地元長福山のお話を知ったこと、青空の下、釜戸でいただいたご飯を塩むすびにしてもらい、参加者全員で「いただきます」をして頼張ったこと、全ての活動が子どもたちの「みんなつながる」かけがえのない時間になりました。

やまびこ祭を企画・運営の中心を担った教務主任は、次のように話しました。



「同じ釜の飯を食べる」ということわざがあります。「生活を共にした親しい仲間であることのとえ」「苦楽を分かち合った親しい間柄」とのことです。今年の「やまびこ祭」では、文字通り「同じ釜の飯」を食べることができました。青空の下で、おむすびを食したあの時間は、大人も子どもも笑顔があふれる幸せな時間でした。事前に想像していた以上に素敵な時間でした。他にも親子交流活動、読み聞かせなども行い、一日を通して、子どもたちは普段の学校生活では見せない表情や、周囲に気を配りながら行動している姿などを見せてくれました。この取り組みを実現することができたのは、保護者の皆様、運営協議会の皆様、学校サポーターの皆様など、多くの方々のおかげです。特に6年生にこの経験をさせてあげられたのは、いい思い出になったことと思います。食を共にし、さらなる結束が生まれ、共感能力が高まった子どもたち。ますますの成長を楽しみにしています。

よく子どもたちは木、地域は土、職員は風と言われます。今回の行事を通して、この土地に暮らす上小川小学区のみなさんと風を吹かせる私たち上小川小職員とて、未来の若者である子どもたちを健やかに育てていくことの大切さを実感しました。保護者の皆様、学校運営協議会の皆様、学校サポーターズの皆様、大子町農林課の皆様、ご協力ありがとうございました。大変お世話になりました。

## やまびこ祭をふり返って



三年

べ人かき大といくつち「一  
すら家つた親てもたはをそた「一  
。れち族たの友もけ、しうだ「番  
。てややでととあしれきたさ  
うお友です。ていっかどこま  
れお達、もさたやよでの「す  
しす、うつたつうすあ「た  
かび地うつたつうすあ「た  
っを域れがすたし。い「は  
た食のして。らてぼさご

二年

いかおそつの読がい  
しでおしこおみ楽の今日  
かすてよ話聞きさの  
つよび、かのかかどの  
たが外つが外せつうや  
でば、でたじのたたま  
す。くほ食でや大でいび  
てかべすがじすけこ  
おほた。かや。んさ

一年

よ！そたス木  
かもれのレチ入  
っえてしち入  
たて、かッれす  
です。い火ッる  
まがたみとを  
しボでたきつ  
た！すい、く  
。ボ。でア

六年

こをた聞しすび育の  
と心。けみ親。をてや今  
がを閉た、子。を食たま回  
でこ会の読でべおびは、  
きて、め行事もみボたこ祭私  
、て、良間ッこでたち  
、間、い、か、ヤ、が、飯、し、ち、  
違、お、出、大、モ、の、き、自、つ、  
え、ず、の、な、ル、ツ、の、思、い、お、ち、最  
す、こ、り、お、ク、の、思、い、お、ち、最  
え、ば、ま、話、を、す、で、後

五年

いたすでのはれしらおた  
で。ごす中少したで茶の私  
。来く。をしからすをはが  
。年ご朝甘苦つ、「点茶や  
ははかくたおおて道ま  
六んらしてでい母るでび  
年が米た「すしさがのすこ  
生おとら「お「たうなで  
といぎ、ヨお「ちまぜ一  
ししくいをは言にくか番  
頑感たし食私わおでと楽  
張じのかべたれ茶をたうか  
りまでつてちてをたうか  
たし、た口に出か

四年

やすびつっ読たおでが  
まぎをたたみで茶を三私  
びず食でで方す。お茶を三は  
こ祭、べす。ポ二つお茶を三は  
をいことつ子目一は  
楽しかでは昔話があ聞かお大  
みた。みも話があ聞かお大  
たいです。で新米な聴っかお大  
。来塩おおてすす。で茶  
年もおむよか。もこすか

↓裏面に続く

# やまびこ祭 思い出スナップ



お米を研ぐのは5・6年生



5年生調理実習を生かして



お茶の点て方を伝授していただきました



お父さん、お母さんもお茶を点てて、子どもたちに振る舞いました



ベスト ショット!



結構なお点前でした!



大子特別支援学校の先生が教えてくれたボッチャで親子チーム対決



大子町農林課の職員の方々が教えてくれたモルックで対決



森のおはなし会の読み聞かせに聴き入る子どもたち

大型絵本、紙芝居、群読  
いろいろな方法で物語を  
読んでいただきました。



サポーターズから、かまどで火起こし、ご飯炊きを教えていただきました

私たち六年生にとっ  
て最後のやまびこ祭  
の皆さん、地域の保護者  
さん、皆さん、ありがとうございます

## 保護者・地域の皆様から

### ◆保護者の声

- ・子供と一緒にお茶をしたり モルックやボッチャをしたり 普段出来ない遊びで子供の成長を感じました。
- ・普段交流の少なかった保護者の方と話したり出来て良かったと思います。
- ・子どもたちが田植え稲刈りを体験したお米をつかって、学習しながらいただくことはとても貴重な体験だと思います。ただ、コロナ前の餅は正直大変でした。家庭数も減少して無理があると思っていたので、今回のように「おすび」ならちょうどいいと思いました。



- ・貴重な体験をありがとうございました。地域のサポーターの皆様へ感謝です。

### ◆地域の声

- ・子供たちも楽しく盛り上がりくれたし、我々も楽しく参加できました。
- ・可愛い子供たちの様子を見ることで心が和む。
- ・米作り、炊飯の大変さなど体験してみないと分からないので有意義でした。
- ・羽釜で炊いたご飯のおにぎりは美味しかったです。
- ・グラウンドで大勢で食べたのも良かった。
- ・野外で食べるおにぎりの味は格別でした。



## マナーアップあいさつ運動



11月1日(金) 大子町青少年相談員と6年生を中心とした児童によるマナーアップあいさつ運動を実施しました。

秋晴れの下、明るいあいさつの声が響きました。先日、高校生が横断歩道で止まってくれた運転者に深々と丁寧に御辞儀する姿を見かけました。上小川小学区で感じるのは、小学生だけでなく中学生、高校生、大人も、地域全体があいさつでつながっているということ。

「あかるく いつでも さきに つづけて」  
上小川小学校も、ずっと大切にしていきます。

## 地域の方からいただきました



先日子どもたちに、頃藤の方からお菓子をいただきました。「校庭で落とし物をしたところ、子どもたちが、落とし物として職員室に届けたり、知らせたりしてくれました。本当に助かりました。ありがとうございました。」と嬉しいお言葉をいただきました。落とし物に気付き、持ち主に戻すためにどうしたらよいか考え、職員室に届けたという行動が素晴らしいですね。